

mono*logue

A black and white photograph of a Kodak Plus-X film canister, oriented vertically. The text on the canister includes 'Kodak Plus-X pan film', 'FOR BLACK AND WHITE PRINTS', '36 EXPOSURES', and 'PX 135-36'. The canister is positioned behind the word 'mono' in the title 'mono*logue'.

ちりも積もれば、後は野となれ大和撫子。

長く生きていれば、余計なものがどんどん溜まって行くし、
つつい駄洒落も口をつく。

いつか使うかも、なんて考え方は止めた方がいいに決まっている。
そういうものは、いつまでたっても使いませんねん、亀は万年。

と、処分していたらこんなものが出て来た。

いまから20年前の写真・・・。



1994年の大阪駅前
21世紀がまだ未来だった頃

1999年にアンゴルモアの大魔王が降って来て、
この世界はリセットされるはずだった。



この横断歩道は、信号を守らないので有名、、、いまも。

↑ここから右の人は、フライング



人時計 おそらく10時ごろ。



このころはまだ赤い観覧車は無かったんだな。
白黒だから、色はわからないけど。



大阪環状線の外回りのホーム
白黒だとなんだか昭和の匂いがしてくるんだけど、
このころはもう平成だった。

カメラもデジタルなんかなくて、フィルムカメラ。



もちろんカラーフィルムはあった。
というより、白黒フィルムはすでに一般的ではなかったのに
なんであえて白黒だったのかな。

そうそう、桜宮公園なんだけど。
人の集まりがいかにも怪しくて撮ったんだ、これ。



京都へ向かう出発点だから京橋
わりとディープなところ

このころは、環状線のウチと外で別世界になっていた。
朝から飲み屋やってたもの。



こんな感じに。



電池の自動販売機

Nationalかあ。無いわー。

地面が傾斜しているので、ちゃんと水平になるように
設置しているのが渋いなあ。



無骨 がかっこいい。
さすがに欲しいとは思わないけど。
この先は大阪湾。



こんなタイプも。



こんなタイプも、、、違うって。



日用品、文房具。
というより、おばちゃんが喋りに来る店。



うーん、顔で笑わせんな。
大阪の犬は全く。



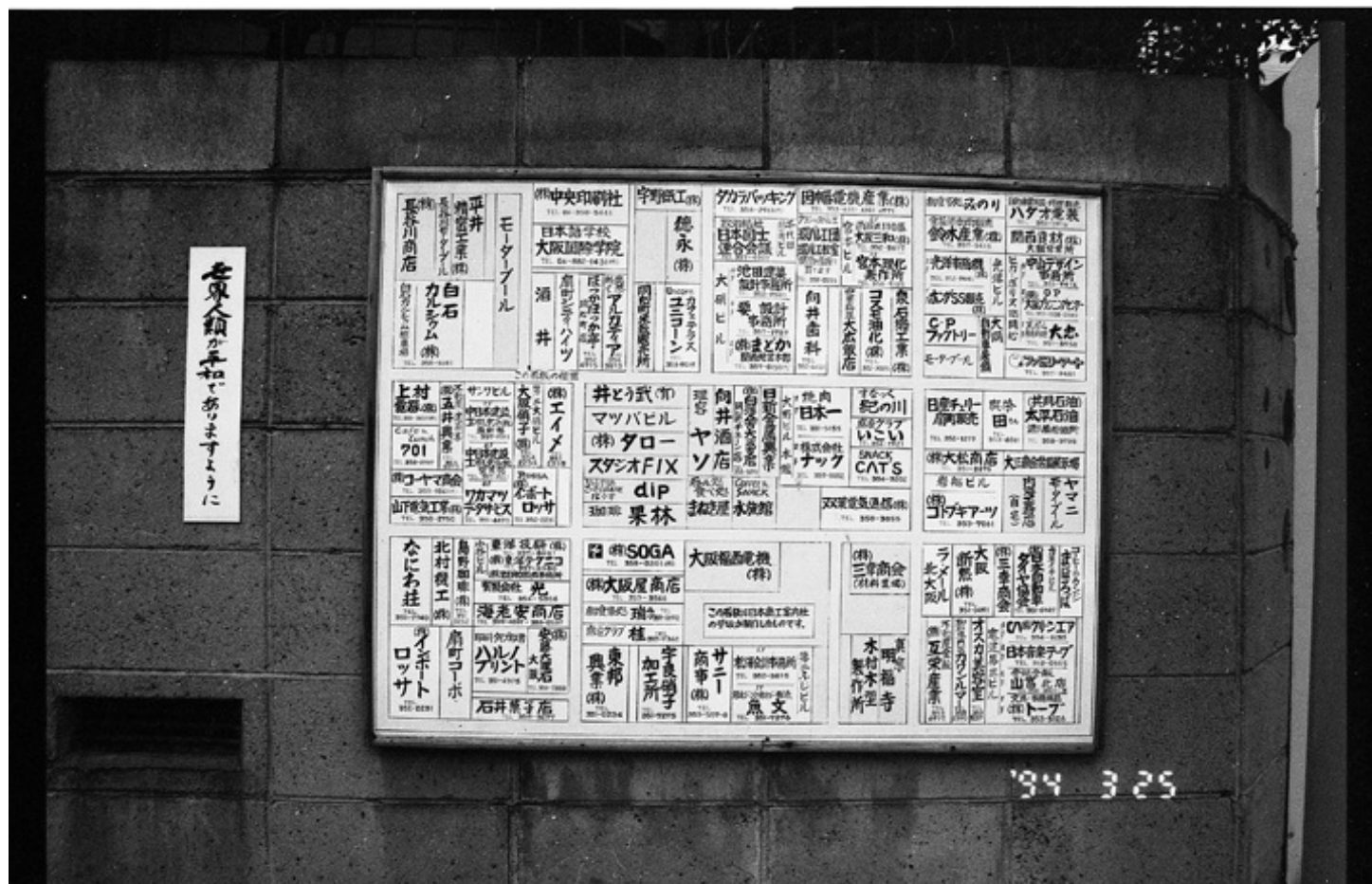
ラッタッタかな。懐かしいな。
今のスクーターの原点。



当然自転車の人もある。
でも、電動アシストつきのわぐるマはまだ無かった。



街角のタバコ屋さんも見かけなくなった。
まだ、分煙が一般的ではなかった頃。



もちろんGoogleマップも無かった。



たしか、モノクロのリバーサルフィルムがあるというのを知って、
それを試してみたくて出かけたんだ。

当時、このあたりに職場があった。もちろん環状線の内側の方。





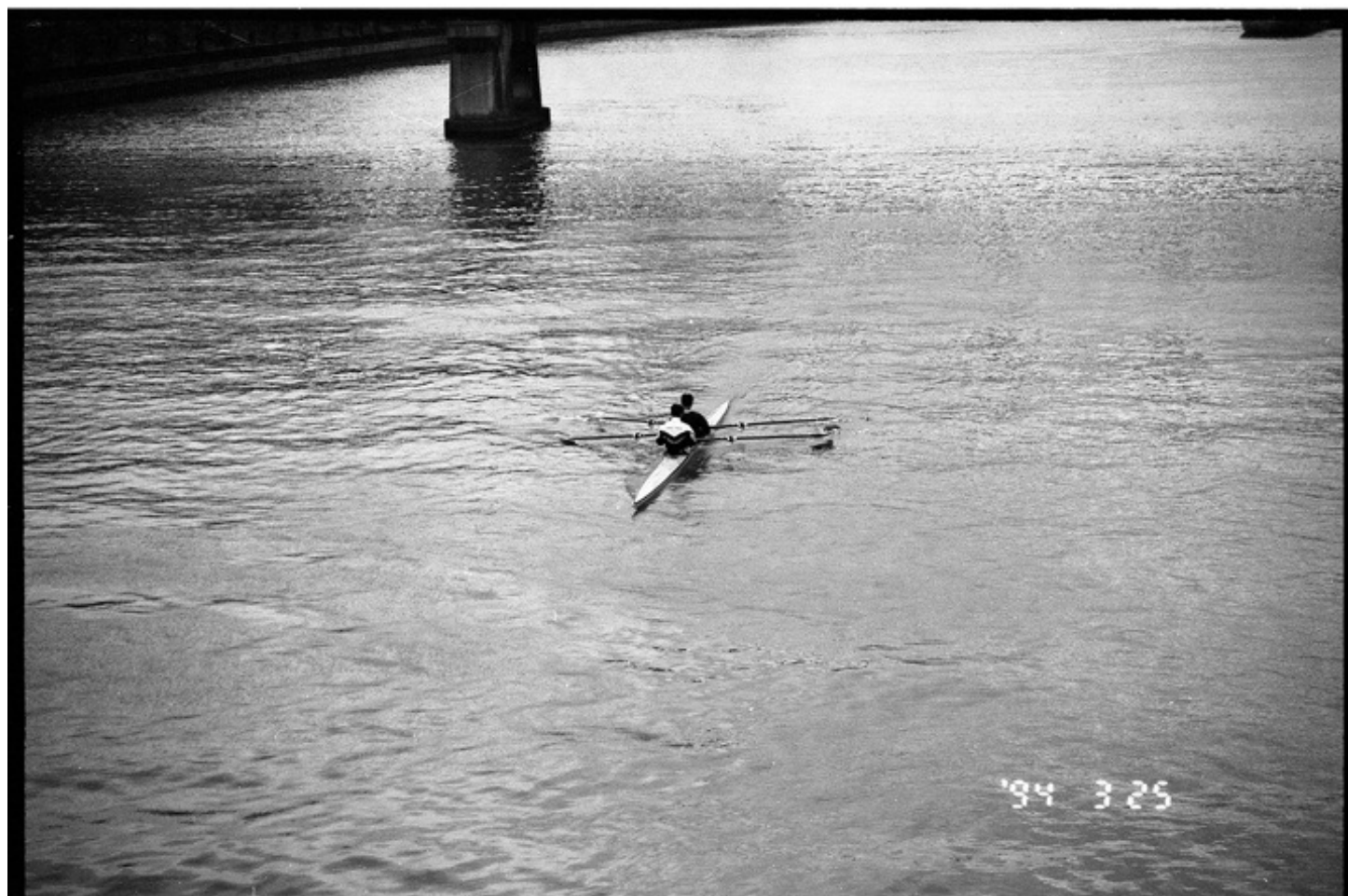
上は大阪環状線

そうそう。環状線は高架で作られているんだけど、
鉄骨とコンクリートじゃなくて、煉瓦で固めてある。
東部分だけだったかもしれないけど。

でも、随分かわってるんだらうな。



20年たっても、やってること変わらないんだけどね。



'94 3 25

passer un après-midi 8 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/88976
passer un après-midi 7 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/88761
空と菖蒲と、蓮と	http://p.booklog.jp/book/88600
空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3	http://p.booklog.jp/book/88419
空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2	http://p.booklog.jp/book/88206
Travelogue _ ep.03 近つ淡海	http://p.booklog.jp/book/87975
passer un après-midi 6 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/87771
Photo「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」	http://p.booklog.jp/book/87552
「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/87350
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」	http://p.booklog.jp/book/87057
Photo「花水硝」	http://p.booklog.jp/book/86821
「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/86636
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」	http://p.booklog.jp/book/86313
「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/86112
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」	http://p.booklog.jp/book/85799
「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/85513
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」	http://p.booklog.jp/book/85209
「passer un après-midi 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/84911
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」	http://p.booklog.jp/book/85209
「Travelogue ep.02 桜巡り」	http://p.booklog.jp/book/84667
「黄金の麦畑」	
1.Largo	http://p.booklog.jp/book/58662
2.Allegro molto	http://p.booklog.jp/book/83865
3.Adajo (連載中)	
「黄昏の王国」	
イーリアス編 ●update	http://p.booklog.jp/book/49612
アリシア編	http://p.booklog.jp/book/51254
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」	http://p.booklog.jp/book/84165
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」	http://p.booklog.jp/book/83952

「Travelogue ep.01」	http://p.booklog.jp/book/83694
Photo 「Hina」	http://p.booklog.jp/book/83499
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」	http://p.booklog.jp/book/82880
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」	http://p.booklog.jp/book/82643
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」	http://p.booklog.jp/book/82160
Photo 「からくれないに ni」	http://p.booklog.jp/book/81713
Photo 「bleu, jaune, vermillion」	http://p.booklog.jp/book/81111
Photo 「H.45」	http://p.booklog.jp/book/80229
Photo 「Fly me to Paris I ～XIV」	
Photo 「祇王 こけのころも」	http://p.booklog.jp/book/74864
Photo 「空と雨と 6 月と」	http://p.booklog.jp/book/74060

小説

「ネガティブズ 2」	
「ネガティブズ」	http://p.booklog.jp/book/73051
Photo 「空と僕と自転車と ni」	http://p.booklog.jp/book/72996
Photo 「空と僕と自転車と」	http://p.booklog.jp/book/72092
Photo 「空と椿と木蓮と、そして花水木」	http://p.booklog.jp/book/71344
Photo 「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」	http://p.booklog.jp/book/70700
Photo 「空と雲と、ときどき春の野に行く」	http://p.booklog.jp/book/70137
Photo 「空と月と、夜桜デート」	http://p.booklog.jp/book/69415
Photo 「空と木と、ときどきの梅暦」	http://p.booklog.jp/book/68722
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」	http://p.booklog.jp/book/65536
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」	http://p.booklog.jp/book/64153
Photo 「空と木とたまに月」	http://p.booklog.jp/book/62540
Photo 「からくれないに」	http://p.booklog.jp/book/61473
Photo 「空と雲と、ときどき月」	http://p.booklog.jp/book/36294
Photo 「夢みる桜」	http://p.booklog.jp/book/45286

ー 僕カノシリーズ ー

「僕が彼女に殺された理由（わけ）」 ●update	http://p.booklog.jp/book/31906
「僕と彼女の選択の事由（わけ）」	http://p.booklog.jp/book/35498
「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」	http://p.booklog.jp/book/36101

「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」	http://p.booklog.jp/book/36617
「僕と彼女と複雑な関係者たち」	http://p.booklog.jp/book/37238
「僕と彼女と単純な関係式」	http://p.booklog.jp/book/37731
「僕と彼女と校庭で」	http://p.booklog.jp/book/38409
「僕と彼女と校庭で 夏」	http://p.booklog.jp/book/38977
「僕と彼女のエリア」	http://p.booklog.jp/book/46524
「僕と彼女のインベンション」 (次回)	
ー その他 ー	
傘がない	http://p.booklog.jp/book/69798
夕暮れの赤ちょうちん	http://p.booklog.jp/book/42024
いもうと	http://p.booklog.jp/book/40794
サマータイム・ブルース	http://p.booklog.jp/book/34054
危険なドライビングマジック	http://p.booklog.jp/book/33630
デフラグメント	http://p.booklog.jp/book/33116
●update	
インフルエンス あのころの僕たち	http://p.booklog.jp/book/32752
花舞い、名残り雪	http://p.booklog.jp/book/32187
詞画集「ただ憧憬だけを」	http://p.booklog.jp/book/34472
画集 「彼と彼女の表紙画集」	http://p.booklog.jp/book/39345